



Compass の窓から

進路講話を終えて

2年生になり、あっという間に2カ月が過ぎましたが、充実した高校生活を送っていますか？部活動でも多くの部が新チームとなり、いよいよ学校の中でもリーダー的な存在となっていきますね。

さて、2年生のみなさんには5/25（木）に進路講話を聞いていただきました。「良い話が聞けた」というありがたい感想を多数いただきました。私自身は当たり前のことを話ただけですので、それはみなさんが真剣に自分のこととして聞いてくれたからだと思います。Everything is all up to me. 「すべては自分次第」ですね。

一度しかない高校2年生です。これから始まる旭陵祭に向けて全力で取り組みつつ、授業と家庭学習もおろそかにしないでください。私からの「7月の三者懇談までに志望校を一つ決める」という宿題を忘れないようにして、一日一日を大切に過ごしてってください。

自分は大学に進学しないので関係のない話だと思っていたけど、先生の話聞いて間違っていたと分かった。大学の一般入試を受けないからこそボランティアや探究活動に力を入れていこうと思った。インターンシップで自分が興味のある分野について学んで面接や小論文などに生かせるようにしたい。今年の夏休みはインターンシップやオープンキャンパスで進路のことを去年よりも考えたい。(S)

今回の講話で、改めて2年生の勉強がどれほど大切か、また進路に真剣に向き合い、調べることの必要性について気づかされました。私には兄がいるので、先生がおっしゃっていたようなことも含め、たくさん聞いています。今、私がやらなきゃいけないことは分かっているのに、「評価テストあるし・・・」「部活忙しくて疲れて・・・」とか言い訳してやっていませんでした。でも、先生の応援のこもった厳しいお言葉を聞いたら、やるべきことをやっていないのはすごくもったいないって思いました。勉強に対して否定的に思うことがよくあるので、一度一歩踏み出してみようと思えたり、志望校ももっといろんな大学を調べてから決めたいと思いました。(A)

人生のゴールを見据えて、大学までにやること、高校卒業までにやること、高2のうちにやること・・・と細かくやるべきことを明確にすることが目標を達成するためには重要だと聞いたので、さっそく書き出

して実行したいと思いました。勉強や部活をがんばることはもちろん、ボランティアや学校行事などにも積極的に参加して人間力を高められるようにしたいです。自分の武器となる「実績」をたくさん残して少しでも自分のためになるようなことをしていきたいです。社会に出てからは、挨拶やコミュニケーション力が大切だと改めて学びました。高校生のうちにしっかりと身に付けて、胸を張って社会に出られるようにしたいです。“Everything is all up to me.” 未来の自分のために今、何事も全力でがんばりたいです。(Y)

「すべて自分次第」という言葉がその通りだなと思いました。怠けたらそこで終わりだし、がんばった分だけ自分の力になると感じて、がんばりたいと思いました。今は少しずつ大学を調べるようになってきたけど、国公立でも6教科必要ないところがあったり、数・理の中でもどの科目がいるかは大学によって違います。もっと詳しく調べて早めに志望校を決めて、勉強に力を入れたいと思います。部活も人間力を高められる場なので、引退までがんばりたいと思います。(N)

今回の進路講話は、私にとってとても価値のあるものでした。先を見てばかりではなく、今やらなきゃいけないことを自分でわかっているつもりでしたが、具体的にすべきことを再確認できました。英数国はやはり積み重ねなので、日頃から一つ一つ確実に理解していきたいです。前回のスタサポでは自分で思っていたよりも出来が良かったので、これで安心せずもっと上を目指して頑張りたいです。話の中で、評価されるのは決して「学力が高い人」だけではなく「挨拶ができる人」だということも聞き、やはり挨拶は大切なんだと心に刻むことができました。私の通っていた小中学校が挨拶に力を入れていたこともあり、できるようになっていて良かったなと思います。ただ挨拶をするのではなく、爽やかな印象の良い挨拶ができるように心がけていきたいです。「実績を積む」ことも今からでも遅くないので、様々なことに積極的にチャレンジしていきたいです。最近は全く本を読んでいないので、興味のある本を手に取り、時間があるうちに読みたいです。(K)

※講話の中で紹介した「伸びる人の共通点」 『甲子園への遺言』 門田隆将（講談社文庫）より

- 1 素直である
- 2 好奇心が旺盛
- 3 忍耐力があり、あきらめない
- 4 準備を怠らない
- 5 几帳面である
- 6 気配りができる
- 7 夢を持ち、目標を高く設定できる